

会 議 録

会議の名称		平成 2 7 年度第 6 回 春日部市本庁舎整備審議会		
開催日時		平成 2 7 年 0 7 月 1 6 日(木)	開 会	午後 3 時 0 0 分
			閉 会	午後 5 時 0 0 分
開催場所		春日部市役所 全員協議会室		
議長(会長等)氏名		会長 黒津高行		
出席者	委員氏名	(出席人数：9 人) 会長：黒津高行、副会長：時田美野吉 委員：伊藤香織、野口祐子、山崎哲男、鈴木浩子、宮下智義 齊藤芳尚、井澤真紀		
	説明者 その他	株式会社フケタ設計 永安均、阿部慎也		
	事務局	(出席人数：9 人) 総務部選挙管財担当部長 土渕浩、 総務部参事兼管財課長 野沢雄司、本庁舎整備・施設営繕担当課長 金子恵訓、同担当主幹 白井浩之、同担当主査 金澤智子、同担当主任 印南 栄史、同担当主任 三浦正史、同担当主任 細木祥子、同担当技師 松沼貴		
次第及び公開、一部公開、非公開の区分		春日部市本庁舎整備審議会： (1) 本庁舎の機能・規模について：公開 (2) 敷地の利用計画について：公開 (3) 整備スケジュールについて：公開 (4) 本庁舎の移転先について：公開		
一部公開・非公開の場合はその理由		<input type="checkbox"/> 要綱第 3 条第 1 号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第 3 条第 2 号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第 3 条第 3 号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第 3 条第 4 号該当：		
配布資料		資料- 1 本庁舎に必要な機能の検討 資料- 2 本庁舎面積の想定 資料- 3 敷地の利用計画 資料- 4 整備スケジュール 資料- 5 候補地比較表		
会議録の作製方法		<input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録		
会議録署名の指定				

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局（主幹）	<p>1. 開会 委員 12 名のところ 9 名のご出席があり、本審議会条例第 6 条第 2 項の規定に基づく会議の定足数である過半数を上回っておりますので、本日の会議はここに成立することをご報告します。</p>
黒津会長	<p>2. 会長あいさつ</p>
議長	<p>3. 議事 それでは基本計画の実質的には第 1 回目の審議を始めたいと思います。ではさっそくですが事務局からご説明をお願いしたいと思います。</p>
説明者 （本庁舎整備・施設 営繕担当課長）	<p>審議会の主な流れについて説明 （パワーポイント 1 頁から 4 頁）</p>
議長	<p>上位計画の中で総合振興計画のパンフレットの後期部分ですが、春日部市がどういうまちをつくらうとしているか、問題は何であるか等について具体的な取り組みをしており、その関係で今後新しい庁舎をどうしたいかに繋げたいというお考えだと思います。先ずはそのお話を伺いたいと思います。宜しく願いいたします。</p>
説明者 （本庁舎整備・施設 営繕担当課長）	<p>上位計画の説明 （パワーポイント 5 頁から 14 頁）</p>
議長	<p>上位計画の大きな流れの中の位置づけに市の本庁舎の整備があるということを理解いたしました。何かご質問、あるいは内容として意見等があればいかがでしょうか。今ご説明にはなかったのですがマスタープランに関してもいかがでしょうか。</p> <p>—質疑・応答—</p>
委員	<p>今回の市庁舎移転の候補地が 2 つあり、移転するには上位計画に沿って決定するということになるのでしょうか。あるいは上位計画を改定することも可能で、改定しなければならない場合にはどのようなになるのでしょうか。</p>

事務局	あくまでも今回本庁舎の移転建替えというのは、そもそも「東日本大震災の時に部分的に破損してしまった建物をどのように耐震化していくのか」ということで早期実現性を重視しなければならないところがございます。そういった点も含めまして、昔から積み上げられてきました上位計画等を踏まえた上で既存計画に則った位置づけであるということをご検証いただきたいと考えています。
議長	この審議会の前に行われていた耐震化に関する有識者会議に関わっていましたので、総合計画の中で時間軸を気にしながら位置づけてきたことは了解しています。結果として中心市街地の中に位置づけられた敷地となり良かったのではないかとの印象は持っています。 それでは、本庁舎の機能・規模に関連して敷地の利用計画、整備スケジュールについて、15 頁から 24 頁までを一括してご説明いただけますでしょうか。
説明者 (本庁舎整備・施設 当繕担当課長)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 本庁舎の機能・規模について (2) 敷地の利用計画について (3) 整備スケジュールについて <p>資料—1 本庁舎に必要な機能の検討 1 頁の説明 資料—2 本庁舎面積の想定の説明 資料—3 敷地の利用計画の説明 資料—4 整備スケジュールの説明 (パワーポイント 15 頁から 24 頁)</p>
議長	機能と規模の所、16 頁から 18 頁までの所で何かお気づきの点も含めてご意見ご質問等いただければお願い致します。 —質疑・応答—
委員	単純な質問なのですが資料—2 の 2 頁目を拝見すると、下の方に「新庁舎の規模はおよそ 20,000 m ² から 21,000 m ² と考えられますが、災害対策本部や市民交流スペースが含まれていません」と書かれていて、囲まれた中に「約 15,000 から 21,081 m ² 」と書かれています。市民交流スペースは多目的機能のことなのかと解釈していたのですが、それを含まずに「20,000 m ² から 21,000 m ² 」という結論になっているのは、こういった経緯で書かれているのでしょうか。
事務局	こちらの「20,000 m ² から 21,000 m ² 」というのは単純に基本的な

委員	<p>庁舎機能のみの面積です。市民交流スペース等はさらに面積を加える形となります。ただこの「15,000 から 21,000 m²」という面積はひとつの考え方の枠であり、限度目一杯まで基本的機能を入れ込むことは我々も考えておりません。その分こういった市民スペース等が面積に見込めるのではないかと考えております。</p>
事務局	<p>今の国交省の基準もしくは他市庁舎からの 21,000 m²という面積で、その基準よりは少し小さめに考えるという理解でよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>その通りです。ただいま 18 頁のところで「20,000 から 21,000 m²」という数字をここではお示しさせていただいております。これは総務省、国交省の面積を参考にした数値で、必要数ではあります。その前段に 15,000 m²という今の市役所の規模がありますが、新市庁舎を建設するにあたり「春日部市らしい庁舎を建てたい」ということが願いとしてあります。それらをできれば含めた形で 21,000 m²程度に収められればと考えており、それは「+1 機能」を含めた面積と考えております。</p>
議長	<p>承知しました。</p>
委員	<p>その他ございますでしょうか。</p>
事務局	<p>17 頁の機能・規模の検討の図なのですが、この図が分かりにくいのです。例えば、基本方針の「人に優しい」というところから矢印が「防災機能」には引かれていないのですが、防災こそ人に優しくないといけないと思います。また、「災害に強い」というところから矢印が「行政機能」、「議会機能」には引かれていなくて本当に災害に強いのかと感じてしまうので、5つの基本方針は一番の土台になってその上に乗るような形ですとか、何か全体を統括するような基本方針の図でないと思しづらと思います。</p>
委員	<p>今日いただいたご意見をもとに、この見せ方を修正して提示させていただきます。</p>
委員	<p>17 頁に書いてあることと資料—1 の説明にありました 6 ページの「(8) 多目的機能 (+1 機能)」の整合性がわかりません。防災機能等はもちろん新しい庁舎に必要なと思うのですが、下のほうに新庁舎においては「春日部市の魅力を発信するとともに」と記されています。地場産業の展示や販売とか市民活動団体の交流の場所だとか憩いの空間とかありますがこれも必要なスペースなの</p>

事務局	<p>でしょうか。</p> <p>まず結論からいきますと必要なスペースと考えております。現在春日部市で情報発信して市内からも市外からも選ばれるまちを目指し、「アクションプラン」を実施しています。交流人口の増加や商業の活性化、企業の進出や雇用拡大、さらには定住人口の増加といった春日部市をうるおしていく、選ばれるまちとしての部分を引き上げていこうということに取り組んでおります。様々な情報を春日部市民や来庁された市外の方に情報として提供しておりますが、現在のスペースは廊下の一部のような空間となっており、今回提案させていただいている多目的機能というのは、そのような市から、または市民からの情報発信をしていくまとまった場を設けるべきと考え、定住人口の増加にも繋げていくというための空間と提案させていただいています。</p>
委員	<p>先ほどの延べ床面積が絡んでくると思います。例えば公民館があらゆる地域にあり、各種団体のコミュニケーションを取っていますし場所によっては色々な展示会もやっています。そのような機能をまたここに入れることによって重複してしまいますし、延べ床面積が色々なことに取られてしまうと思いますが、これが必要なのでしょうか。</p>
事務局	<p>現在でも、市民ホールでは様々な市のPRの場所として使っております。例えば学校の関係の発表の場であったり、特産品の販売施設であったり、またはクレヨンしんちゃんコーナー等もあります。これは正直に申しますと満足できるスペースではないと考えております。春日部市を広く市民にまたは市外の人にもPRできるスペースを少しでも充実させたいと考えております。今おっしゃられたそれぞれの施策の中核となる施設がすでに点在しておりますが、それらをより生かす、そのきっかけ作りのようなものを、このスペースの充実を図ることによって実現していければと考えます。それが「+1機能」ということで考えております。</p>
委員	<p>分かりました。</p>
議長	<p>17 頁は表現の問題はあるとしても今までずっと積み上げ方式で愚直に7点に絞ったところが非常に分かりやすいと私は思っています。その中で機能を3つに分けてくださったということですが、本来は基本方針が別にあると色々関連してるのでこの線が分かりにくいというのはご指摘のとおりだと思います。そこで補足説明を若干いただきたいのは、例えばこの基本方針を立てた</p>

	<p>というところで、大きな旗の部分とそれから積み上げてきたもの、それから例えばこの資料—1に関して新たにこの新しい計画だからこそ新たに積極的にやるというところの仕分けをもう少し丁寧に言っていたけるともう少し分かりやすいと思いました。例えば情報通信環境というのは現在ではまだ不十分な点があり、今後整備するところや、どこの庁舎でもやっているというお話もありますが、防災機能は耐震化から非常に大きな柱だと思うので、そこをもう少し強調されるとか、少し補足していただけると、より17頁が分かりやすいと思います。</p>
事務局	資料—1 本庁舎に必要な機能の検討2頁から6頁の説明
議長	敷地の利用計画についてはいかがでしょうか。
委員	各々の敷地の利用計画整備スケジュールと絡んでくると思いますが、病院跡地の土地を利用する場合と文化会館敷地を利用する場合で文化会館を一旦壊して新たな文化会館と新庁舎を建てる計画が提示されています。例えば文化会館を壊して病院跡地に建てて文化会館跡地に新庁舎を建てるというプランを作るのは大変でしょうか。
事務局	実は今日ここに資料を提出する前に様々なパターンを検討しました。その中でこの2パターンとしましたのは先ほど説明しましたまちづくり計画との整合性です。東口の文化会館につきましては文化の拠点として上位計画の中でも位置づけがあります。
委員	西口に文化会館を建てることは上位計画と整合しないということで東口に建てるということなんでしょうか。
事務局	そのように考えています。
議長	その他ございますでしょうか。
委員	パターン1で先ほど行政・執務環境とか行政機能で実現したいことが色々あると思うので、今後お示しいただきたいのですが、市立病院東棟の現在のスペックが新庁舎に対応できるかがわかる資料も揃えていただけると分かりやすいのではないのでしょうか。
議長	候補地が2つある中で敷地の条件によって設計が変わりますので、敷地については大きな既存物があるとそれをどうするかが非

	<p>常に上位概念のコンセプトになるはずなので、そのようなところをモデル化した方がよろしいのではないのでしょうか。後半はなぜ文化会館を壊すのかという議論ですが資料—1をふまえグレードアップする部分と上位概念を考慮したうえで、今後どう進めていくかを次の議論でしたいと思います。</p>
委員	<p>パターン2の案に意見で、この前見学をさせていただいて図書館と緑地の関係がとても良いと思いました。図書館と緑地を残してそれ以外の敷地に建てるという考えもあるのではないかと、全てを建て替えてしまう案ではない選択肢もあるのではと思いました。</p>
事務局	<p>実はそのシミュレーションも実際しておりまして現在文化の拠点としての図書館は街のみんなの記憶があり、そちらを残した形で、なんとか市役所を建てるということで検討したところでございます。しかし、パターン2の図で示しますと文化会館と図書館がこのような形で建設されておりましてこの北側に平面駐車場が整備されております。こちらが面積ですと約5,000から5,500㎡程度の空間となっており、こちらに市役所庁舎を建てるのはどうなのかということで検討しましたところ、市役所庁舎自体がかなり縦型の建物になって、本庁舎の1階で市民の皆様がいらっしゃる空間が確保しづらいというプランになったことから今回のパターンとしては排除させていただいております。</p>
議長	<p>よろしいでしょうか。それでは一回休憩いたします。</p> <p>—休憩—</p>
議長	<p>それでは時間になりましたので再開したいと思います。本庁舎の移転ということで説明をお願いします。</p>
説明者 (本庁舎整備・施設 営繕担当課長)	<p>(4) 本庁舎の移転先について 資料—5 移転候補地の検討の説明 (パワーポイント25頁から28頁)</p>
議長	<p>内容が多いので日時を決めて、もしご質問があれば事務局へ連絡するというところでよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>電子メールもしくはご連絡いただければ記していただいた紙など</p>

議長	<p>をお受け取りにお伺いします。</p> <p>今日、ご指摘いただき修正をする必要があるのは 17 頁のところ で、例えば「人に優しく、災害に強い、市民に親しまれる庁舎」 というものを具現化すると何なのか、といった説明を加えていた だきながら先ほどの機能を積み上げていくイメージにまとめてい ただくこと。また、パターン 1、2 で候補地の敷地利用計画にも ありましたが色々な検討した中の 2 点に今回は絞ったというこ とでこのままでよろしいと理解しました。もし他にございましたら 事務局へ意見等お寄せいただくということでもよろしいでしょ うか。</p>
事務局	<p>次回の第 7 回の審議会を 8 月のお盆明けの付近に開催を考 えております。その会議の中で今日ご意見をいただいたものを整 理して事前に配布をし、お目通しをいただいて審議会にご出席 いただく予定で考えております。</p>
議長	<p>質問はいつまでにお出しすればよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>7 月 21 日火曜日、夕方 5 時でお願いいたします。</p>
議長	<p>そうしますと、ご意見等あるいはご質問等ございましたら 7 月 21 日の火曜日の 5 時までに、メール等の文書で事務局宛てに願 いをしたいと思います。</p>
委員	<p>審議内の話ではないのですが色々資料見せていただくと、市立病 院・文化会館敷地どちらも正直違いがない感じがします。ど ちらとも取れるような資料となっておりますが、最終的にこの 審議会としてどちらかの判断を答申として出すということ でよいでしょうか。</p>
事務局	<p>最終的には移転候補地を 1 ヶ所に絞っていただきたいと考 えています。</p> <p>4. その他 ・特になし</p> <p>5. 閉会</p>

	それでは、以上をもちまして、第6回春日部市本庁舎整備審議会を閉会いたします。
--	--

議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

平成27年 8月13日

署名者の職・氏名 春日部市本庁舎整備審議会 委員 山崎 哲男